

第 1 回仙台市放課後子ども総合プラン運営委員会での意見について

(1) 関係機関・地域との連携

意見	掲載場所
学校は学校、放課後は放課後と切り離さずに、家庭、学校、児童館、子供教室、地域全体で子どもの居場所を考え、一体となって子どもを育てていけるとよい。	<p>評価</p> <p>(2) ③放課後児童クラブおよび放課後子ども教室の実施に係る教育委員会と子供未来局の連携</p> <p>新実施方針</p> <p>Ⅲ 3. 放課後児童クラブおよび放課後子供教室の実施に係る教育委員会と子供未来局の具体的な連携に関する方策</p>

(2) 要支援児関係

意見	掲載場所
集団の中で人間関係をつくるのが難しい子どもが増えてきており、先生がいろいろプログラムを考えても、そこにうまく適応できないケースが増えている。 要支援児対応の質についても触れられるとよい。	<p>評価</p> <p>(2) ⑤従事者・参画者の確保および資質の向上に係る取組み</p> <p>新実施方針</p> <p>Ⅲ 4. 特別な配慮を必要とする児童への対応に関する方策 Ⅲ 6. 両事業の役割をさらに向上させていくための方策</p>

(3) 資質の向上

意見	掲載場所
研修の方法について、一方的な講義形式ではなく、事例を発表・共有し、講師がそれに対してアドバイスするなどアクティブラーニングのようなやり方があるともよい。	<p>評価</p> <p>(2) ⑤従事者・参画者の確保および資質の向上に係る取組み</p> <p>新実施方針</p> <p>Ⅲ 6. 両事業の役割をさらに向上させていくための方策</p>

(4) 周知・広報

意見	掲載場所
児童館の役割や取り組みが、まだまだ知られていないように感じる。もっと活動をアピールしていけるとよい。	<p>新実施方針</p> <p>Ⅲ 7. 各放課後児童クラブの役割を果たす観点から、各放課後児童クラブにおける育成支援の内容について、利用者や地域住民への周知を推進させるための方策</p>

(5) 全般

意見	掲載場所
放課後の場が子どもの成長にとってどのようなものであるべきか、活動の中身についてももう少し具体的に考える必要があるのではないかと。	<p>評価</p> <p>(2) ①放課後児童クラブおよび放課後子ども教室の一体又は連携による実施</p> <p>新実施方針</p> <p>Ⅲ 6. 両事業の役割をさらに向上させていくための方策</p>